

学校通信

陽光



令和5年度 2月号
多可町立八千代中学校
令和6年2月1日（金）発行



<https://www.town.taka.lg.jp/yachiyo-jr-hi/>
電話 37-0049 文責：校長 神崎

「 受験という壁に挑む ～受験は人間力を試される～」

学校長 神崎進吾



2月に入りました。3年生はこれからいよいよ進路決定に向けた試験等が本格的に始まります。2月10日（土）には私立高等学校入試、15日（木）には公立高校の推薦入試や特色選抜入試、多部制のⅠ期試験が予定されています。今から3月の公立一般入学者選抜を経て、卒業式後の公立高校の合格発表まで約1ヶ月半にわたり、3年生にとっては緊張の日々が続くことになります。この時期は、受験生にとって一番の頑張りどきであると同時に、精神的にも一番辛い時期でもあります。

今回は、東進ハイスクールの人気講師である林修先生が、以前テレビ番組で話されていた「入試1か月前に受験生にする話」を紹介します。彼の著書である「受験必要論」でも紹介されている大学受験のお話ですが、高校受験にも通ずるところが多いと思います。

「受験生にひと月前に必ずする話があるんですよ」と、林修先生が話を切り出します。

「あとひと月だね。別に君らが頑張ろうが頑張らまいが、オレには関係ない。ただ、これだけは言えるっていうことがある。このひと月頑張れるか頑張れないかが一生を決めるよ。一体どういうことなのか。（黒板に次の①～④を書きます。）」

「①ひと月頑張った結果、受かる人がでるよね。②ひと月頑張った結果、落ちる人がでるね。③ひと月頑張らなかったけど、受かる人がでるよね。なんか受かっちゃったと。④ひと月頑張らなくて落ちる人。これが一番多いかな。この4つに分かれると。」

そうしたときに、①ひと月頑張れて受かった人、あるいは、②ひと月頑張ったけど落ちた人はいいんですよ。オレは、ひと月は頑張れたと。だけど、そこまでの準備が足りなかったら落ちたんだからね」

「問題はこれ！」（語気を強め、黒板の③を指します。）

「受かったけど、なんか最後のひと月でオレは頑張れなかったな。まあまあ受かったけど、オレはひと月も頑張ることができない人間なのかという思いで生きていかなきゃいけない。そうなるかどうかは君たちの自由だよって話を、ひと月前にするんですよ」

「ひと月頑張ることがどう今後の人生につながるのか。林修先生は、さらにこう続けます。「ひと月頑張れるってことは実はすごいことで。ひと月頑張れると、1年頑張れるね。1年頑張れる人は、極端な話、10年頑張れる。10年頑張れるっていう人はだいたい一生頑張れるんですよ。頑張れた自分というのが積み重なり、それが時間の経過とともに大きくなっていく。それが生きる上での自信につながるということではないでしょうか」

「受験勉強って、入試に受かった、受かんないっていうレベルの話に見えるかもしれないけど、『人間

力が試される場』なんですよ。これを10代のうちにやっておくことに意味があるんですよ。で、それは勉強じゃなくてもいい。野球でもいいんですよ。仕事なら仕事でもいいけど。

やっぱり10代の時に“オレはひと月頑張れるぞ”っていう自信を持って生きていくかどうか。なかなか自分でそういう目標を見つけるのは大変でしょ？ もしそれが見つかったらいいけど。そうじゃないとするなら、受験勉強に参加するのは悪くはないんですよ」

10代の受験生にとっての試験の意義というのは、もちろん可否をかけ、志望校に入学することが第一の目標にはなりますが、実は試験そのものが人間力を試されるものなのだと思います。

「目の前にある課題から、逃げないこと。しっかりと向き合うこと」これは、私が皆さんに中学校生活を通じて、何より学んでほしいことの一つです。

人間力が試される何か、ひと月頑張れる何かを見つけ、そのことに打ち込み努力していくことは大切です。しかしながら、人生経験が比較的浅い10代はなにかに打ち込むもの、やりたいことを見つけることに苦勞します。そうした境遇の10代にとってみれば、ひとまず頑張れる何かに「受験勉強」というのはうってつけだと林修先生は言います。

残された時間はわずかもかもしれない。でも、あきらめないことが大切。もしかしたら、まだまだやらなければいけない教科や勉強があるかもしれない。ただ、ひと月とは言わず、その試験日まで頑張れるか頑張れないかが、今後の人生を左右することは確かなのかもしれません。受験勉強に打ち込み、得たもの。それはすぐに目に見えるものではないかもしれません。

しかし、いつか大人になり社会に出たときに、その大きさに必ずや気づくときが来るはずですよ。最後まであきらめず、体調管理には気をつけて、残りわずかな受験を楽しんで乗り切りましょう。

冬来たりなば、春遠からじ。春はもうそこまで来ています。頑張れ 八中生！

1月の教育活動

<3学期スタート～始業式&課題・実力テスト～>

1月9日（火）、17日間の冬休みが終わり、3学期が始まりました。令和6年は1月1日の大地震という、思いもよらぬ形でのスタートとなりました。始業式では、学校長から「能登半島における大地震について」そして「今、私たちができること」について話がありました。その後、1・2年生は、課題テスト、3年生は実力テストに臨みました。中でも3年生は、受験を控え、凛とした空気の中、懸命にテストに臨んでいました。課題の提出もきっちりとできている生徒が多いです。冬休みの学習の成果を確かめる絶好の機会です。しっかりと自分の課題を確認し、復習に臨んでほしいと思います。



<生徒会引き継ぎ式>

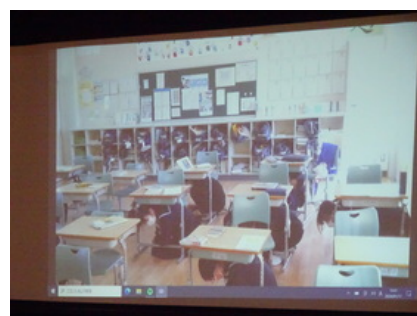
1月12日（金）、放課後に、生徒会の引き継ぎ会を実施しました。3年生の現生徒会役員から、2年生の新生徒会役員へいよいよバトンタッチです。3年生の生徒会役員は、昨年一年間の取組をしっかりと資料にまとめており、それに沿って、スムーズに引き継ぎを行うことができました。引き継ぎは、担当ごとにマンツーマンで行いました。どの担当も仕事のポイントや注意すべき点を熱心に伝えました。2年生の新生徒会役員も時折、質問をし



ながらしっかりと内容を確認していました。いよいよ2月からは本格的に生徒会のスタートです。八千代中の良き伝統を受け継ぎ、さらに発展させていきましょう！

<防災訓練・防災学習>

阪神・淡路大震災から丸29年目を迎えた1月17日(水)、防災訓練と防災学習を行いました。防災訓練では、昼休みに地震が発生し、一部の階段が通行不能になったことを想定して実施しました。今回の訓練では、避難の様子を教員がタブレットで動画撮影し、集合した後で、その動きを確認しました。休み時間だけに廊下に出ている生徒も多く、ガラスのある窓際にいたままの生徒もいました。また、とっさに机の下に入る際も、わざわざ自分の机まで大きく移動して入る生徒が大半でした。それらの動きを確認しながら、どう行動すればよかったのかを振り返りました。防災担当のF先生の震災体験の話に続き、松井小学校の教職員でEARTH(震災・学校支援チーム)隊員であるM先生から講話がありました。阪神・淡路大震災の状況とその教訓について、今回の能登の地震について、また、知っているの良い防災知識について「防災クイズ」という形で学びました。最後は、震災にあった神戸の街から生まれた歌「しあわせを運べるように」を鑑賞し、被災された方に想いを馳せ復興を願う等、充実した学びの時間となりました。



<3年生、子育てふれあい体験>

1月19日(金)と、3年生が家庭科で「子育てふれあい体験」を行いました。お世話になったのは、子育てふれあいセンターの職員のみなさんとその利用者のお母さんと赤ちゃんたちです。まず、3つのグループに分かれ、ローテーションで、ぬいぐるみを使った胎児のお話、妊婦体験、赤ちゃん人形の抱っこ体験活動を行いました。その後、家庭科で作った指人形を使って赤ちゃんをあやしたり、抱っこさせてもらったりする等、赤ちゃんたちと実際にふれあいながら、お母さんたちへの質問タイムに入りました。生徒たちからは



「子育てしていて楽しいことは? 反対に大変なことは?」「どんな風に一日過ごしているの?」「子育てする中で一番大切なことは?」「子どもの機嫌が悪いときはどうやってあやすの?」「周囲の人はどんなふうにお手伝いをすれば助かるの?」「子育て中のストレス解消法は?」等たくさんの質問が出されました。本物のお母さんならではの回答に、生徒たちも興味津々で聴いていました。自分自身も産み育ててもらったことに想いを馳せつつ、将来自分たちが「子どもを産み、育てる」ということを考えた1日となりました。

<生徒会運営委員会>

1月22日(月)、放課後に、新学期最初の運営委員会が開催されました。集まったのは、3学期の新学級委員と新旧生徒会役員。3年生が主催する運営委員会は、今回が最後となります。任命されたばかりの2年生の生徒会役員は、今回は3年生の側で、3年生の運営を見て進行等を学びます。2月の生徒会目標は「時間いっぱい掃除をしよう」です。これに伴い各場所の掃除の「How to リスト」も作成する予定です。2月からは、3年生から2年生にバトンタッチし、2年生が運営にあたります。「自分たちの生活を、自



分たちの手でより良いものにしていく」八千代中の活発な生徒会活動の伝統を、しっかりと引き継いでいきましょう！

<1年生、ふるさとキャリア教育>

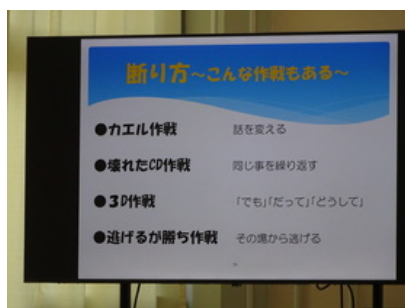
1月27日（金）6校時に、1年生がトライやるウィークの事前学習として、多可町教育委員会と多可町商工会にお世話になり、ふるさとキャリア教育を実施しました。講師として、多可町で活躍されている（有）戎屋菓子店のSさん、美容室 GREEN PEASE のKさん、（株）多可町地域商社 RAKU のTさん、SNS 等を活用した企業の広報サポートをされている Re:af のYさんの4名をお招きし、お話いただきました。それぞれの仕事にける想いやこれまで歩んできた道など、その熱い想いがひしひしと伝わってくるお話ばかりでした。

「同じことを続ける忍耐力も大切」「他人の評価を気にするのではなく、自分がやりたいことをした方が良い」「失敗はない。失敗を恐れて取り組まないことが失敗」「学生時代に色んな自分のやりたいことに挑戦してほしい。好きなことを見つけてほしい」など様々なメッセージが生徒たちに届けられました。お話が終わった後も生徒たちから「自分のやりたいことを、大人に反対されたらどうしたらよいか？」等、たくさんの質問があり、「基本的には自分のやりたいことをやればよい。だけど、反対する人はどういう想いで反対しているのか。そこをしっかりと聴くとよいと思う」等、丁寧に想いを伝えてくださいました。熱い想いや夢を持って仕事に打ちこまれている姿から、たくさんの良い刺激と学びがありました。貴重な時間、ありがとうございました。



<2年生、薬物乱用防止教室>

1月30日（火）6校時に、2年生を対象に、学校薬剤師であるささゆり薬局のS先生をお招きし、薬物乱用防止教室を実施しました。体調を崩したとき等、よくお世話になっているけれど、意外とよく知らない薬の世界。前半は、最初に薬の種類について、次に正しい服用方法のポイントについて教えてもらいました。時間・量・回数は、その薬が最も効果があるように設定されており、そのとおりにきちんと服用することで主作用が最大限に発揮されるのだそうです。そして、きちんと守らないと思わぬ副作用の恐れがあります。後半は、オーバードーズ（薬の過剰接種）や薬物の恐ろしさについて学びました。これらの身体に与える悪影響や依存性はとても深刻です。また、未成年者が、飲酒、喫煙等といったゲートウェイドラッグ（入門薬物）に手を出すことは、違法薬物に安易に手を出す第一歩となることが多いようです。安易に手を出すことがないよう、「カエル作戦」「壊れたCD作戦」「3D作戦」「逃げるが価値作戦」など、ゲートウェイドラッグに誘われた際の断り方についても教えてもらいました。自分の健康と体を、自分で守る。そのための有意義な学びの機会となりました。



<1・2年生百人一首大会>

1月30日（月）、31日（火）と、1・2年生が、国語科の授業で、百人一首大会に臨みました。これは、日本の伝統文化である「和歌」に触れ、親しむことを目的に開催したものです。国語の授業で

百人一首の和歌を学んでおり、冬休みの宿題で、頑張っ覚えてきた生徒もたくさんいました。班対抗で競い、会場では札を叩く「バシッ」という音と同時に、「あったー」、「おっしゃー」、「あっ、ちがう〜」というような声が響いていました。みんなすごい集中力で、まさに真剣勝負。終始、和やかな雰囲気の中、友人と楽しみながらも、熱戦が繰り広げられました。最後の坊主めくりでも、大いに盛り上がっていました。結果は以下のとおりです。



(1年1組)

○百人一首	1位	(34枚)	2位	(31枚)、3位	(25枚)
	4位	(25枚)	5位	25枚)	※3～5位は、お手つき数による

○坊主めくり 優勝

(2年1組)

○百人一首	1位	(54枚)	2位	(31枚)、3位	(30枚)
	4位	(26枚)	5位	(23枚)	

○坊主めくり 優勝

(2年2組)

○百人一首	1位	(34枚)	2位	(28枚)、3位	(26枚)
	4位	(23枚)	4位	(23枚)	

○坊主めくり 優勝

校内の1コマ

<図書室、震災・防災コーナー／紫式部コーナー開設>

現在、図書室では、この度の能登半島の地震や1、17の防災学習を受け「震災・防災コーナー」を開設しています。阪神・淡路大震災の記録写真や、いざという時のための防災についての本が並んでいます。また、1月に入り、NHKで紫式部を主人公とした大河ドラマ「光る君へ」の放映が始まっていることを受け、「紫式部コーナー」を開設しています。紫式部についての本や「源氏物語」の本・マンガなどがずらりと揃っています。これを機に、ぜひ一度、手に取って読んでみてくださいね。



<睡眠について考えよう～保健室掲示板～>

保健室前の掲示板のテーマは「睡眠」。題して「睡眠列車の旅」です。受験に向けて、夜遅くまで頑張っている3年生も多いと思います。そんなときだからこそ、睡眠にも気を配りましょう。寝ている間に、記憶は定着します。睡眠時間が短いと記憶が定着する時間が削られてしまい、学習の効率が悪くなります。勉強のために睡眠を削るのではなく、十分な睡眠をとって学習の効率を良くすることが大切です。また、寝る直前までメディア機器を使っていますか？寝る直前までメディア機器を使用していると、画面の明るい光によって脳が昼間と勘違いしてしまい、眠れなくなってしまいます。そのため、寝る1時間前までにはやめ、その1時間を有効に使うと良いですね。(記憶や、気持ちを整理するのに良い時間)



「陽光冬休み号 返信欄」から

いつもたくさんのご意見やご感想をいただきありがとうございます。皆様のご意見やご感想の交流の場とし、今後の指導にも活かしていきたいと思いますので、是非、ご返信お願いいたします。また、他の皆さんにも、ぜひ紹介したい感想も多々ありますが「掲載不可」とされている方が多く、残念に思います。可能であれば、「掲載可」もしくは「どちらでも」にしていただけるとありがたいです・・・。

【1年生】

- ・見ました。3学期班長チャレンジ、よろこばしいしめくりです。
- ・3学期がスタートしました。体調に気をつけてがんばってほしいです。
- ・3学期も楽しみながら、いろいろなことにチャレンジし、頑張ってください。

【2年生】

- ・明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。
- ・2学期はたくさん行事があって楽しそうでした。3学期も元気にすごしてほしいです。
- ・2学期も問題なく終わってほっとしています。懇談の話より、おちついて生活できているようで安心しました。3学期もより一層一生懸命やってください。
- ・見ました。あと3ヶ月程で3年生になるので、勉強も部活動も気を引き締めて頑張ってください。
- ・2学期は部活も勉強も自分なりに頑張っていたと思います。悔しい思いをしたりしながら成長した一年だったと思います。3学期も頑張れ！
- ・冬休みも計画的に宿題に取り組んでいました。3学期になったらいよいよ受験の1年前になるので、気を引きしめて頑張ってください。

【3年生】

- ・中学生活もあと少しですが、よろしくお願いします。
- ・本年もよろしくお願いします。いよいよ受験まであと少しとなりました。将来の目標を決めているので、自分なりに一生懸命頑張っています！！3年生全員に満開の桜が咲きますように……。ファイト！！応援しています(^_^)
- ・冬休みは家族でたくさん話し、今年の抱負を話しました。これから楽しみです。

2・3月の行事予定

GT=がんばりタイム、NBD=ノー部活デー
SC=スクールカウンセラー来校

日	曜	2月	日	曜	3月
1	木	いのちと人権の日 多可郡社会科研究授業（2年生）	1	金	いのちと人権の日 公立高校一般入試、志願変更最終日
2	金	公立高校推薦入試等出願 多可郡人権教育研究授業（1年生）	2	土	
3	土		3	日	
4	日		4	月	NBD、GT、全校集会
5	月	NBD、GT、全校朝会、生徒会引継式 ふるさと検定	5	火	
6	火		6	水	
7	水		7	木	
8	木	2年生校外学習（大阪）	8	金	
9	金		9	土	
10	土	私立高校入試	10	日	
11	日	建国記念の日	11	月	NBD、GT、SC、 集金引き落とし日
12	月	振替休日	12	火	公立高校一般入試
13	火	NBD、GT、 集金引き落とし日 、職員会議	13	水	生徒会専門部会（1・2年生）
14	水		14	木	
15	木	1、2年生実力テスト 公立高校特色・推薦・多部制Ⅰ期入試	15	金	第54回卒業証書授与式
16	金	2年生、消費者教育	16	土	
17	土		17	日	
18	日		18	月	SC、小学校体験入学
19	月	NBD、GT、SC、生徒会専門部会	19	火	1年生、野外活動 公立高校一般入試合格発表
20	火	公立高校特色・推薦・多部制Ⅰ期入試合格発表	20	水	春分の日
21	水		21	木	生徒会運営委員会
22	木	NBD 公立高校一般入試願書受付（～27日）	22	金	修了式、全校集会、大掃除
23	金	天皇誕生日、NBD	23	土	春季休業日（～4/7まで）
24	土	NBD	24	日	春季休業日
25	日	NBD	25	月	春季休業日
26	月	第4回定期考査①、NBD	26	火	春季休業日
27	火	第4回定期考査②、NBD	27	水	春季休業日
28	水	第4回定期考査③、生徒会運営委員会、朝NBD 公立高校一般入試志願変更（～3/1まで）	28	木	春季休業日
29	木	SC	29	金	春季休業日
			30	土	春季休業日
			31	日	春季休業日

キ リ ト リ 線

《第12号（2月）返信欄》

年 組 番 氏名（ ）の父親・母親・祖父・祖母・兄・姉（掲載可 どちらでも 掲載不可）

